

POWER FILE ★ 1143 FM 94.9

観客
16,159人

熱パの風が京都に上陸！ ラジオ実況生中継も



KBS京都主催 プロ野球パリーグ公式戦 オリックス・バファローズ×千葉ロッテマリーンズ

球団初優勝を決めたスタジアムに、新たな一戦を刻んで。

京都のベースボールファンへ熱戦をお届けすべく、KBS京都は今シーズンもプロ野球公式戦を主催。5月27日(日)、わかさスタジアム京都で「オリックス・バファローズvs千葉ロッテマリーンズ」が開催されました。混戦の様相を呈してきたパリーグ。全国に熱パの風が吹き荒れる中、京都にもその風を運ぶことになりました。

前身である阪急ブレーブス時代には、西京極球場を準本拠地としていた時期もあるオリックス。1976年、球団が山田久志投手で後期優勝を決めたのも、ここ京都でした。そんな縁もあって、選手が阪急の復刻ユニホームを着用して挑んだ今回のゲーム。KBS京都は「カメのマークのキョウテック スポーツスペシャル『オリックス対千葉ロッテ』」と題して、14時から16時30分までラジオ実況生中継をお届けしました。

海平アナ進行で、華々しいセレモニー。伝説のあの投手も登場。

1万6千人を超える観客が詰めかけたわかさスタジアム京都。14時のプレーボールを前に、グラウンドでは華々しくオープニングセレモニーが行われました。進行は、KBS京都の海平アナ。Bs Girlのダンスパフォーマンスに続きセレモニアルピッチに現



れたのは、元阪急ブレーブス選手の山田久志さんです。伝説のサブマリン投手登場に、往年の阪急ファンは胸アツ。歓声と拍手が湧くスタジアムで、現役時代を偲ばせるアンダースローを披露しました。さらに「女の子だって甲子園！花鈴のマウンドプレゼント ファーストピッチ」として、女子プロ野球

リーグ京都フローラの古谷恵菜選手とみなみ選手、そして村松珠希選手の3人が、ファーストピッチを行いました。また「建設業で働く仲



間の組合・京建労プレゼント スタメンキッズ」では、子どもたちとオリックス選手がグラウンドで交流。試合前の緊張を解きほぐすような



時間となりました。

さらに「ワコールCW-Xプレゼンツ始球式」。京都出身の女優、中村静香さんがマウンドに立ちました。その見事なノーバン投球に、観客は拍手喝采。懐かしの球団マスコット「プレービー」も、ファンの注目を集めました。

まさに手に汗握る展開。スタジアムも実況中継も沸き上がる。



ラジオ実況生中継はプレーボールとともにスタート。実況は澤武博之アナ、解説には元オリックス選手の星野伸之さんを迎えました。そして「森脇健児のサタデースタジアム」(土/12時~13時)に出演し、野球大好き芸人として名を馳せるかみじょうたけしさんもゲストとして登場。選手の経歴や知られざる裏話など、ユニークな話題でオンエアを盛り上げました。また、セレモニーで見事なピッチングを披露した山田久志さん、中村静香さんも実況席にやってきて、選手たちに熱いエールを送りました。

この日の先発は田嶋投手と土肥投手。初回にオリックス・吉田正尚選手から先制2ランが飛び出すと、スタジアムは歓喜に包まれました。しかし、4回にドミンゲスの2ランで追いつかれて、試合はシリーズゲームへ。スリリングな展開は、終盤まで続きました。オリックスファンが待ち望んでいた瞬間は、8回裏にやってきます。2死1、2塁のチャンスで打席に立った吉田正尚選手がセンター前にタイムリーを打ち、勝ち越しに成功。そのまま増井投手が最終回を締めくり、3対2でオリックスが勝利しました。これから始まる交流戦に向けて、オリックスが大きく弾みをつけた戦いとなりました。



手に汗握る展開に沸いたわかさスタジアム京都。インングの間には選手のサインボールなどが当たる抽選会が行われるなど、お楽しみいっぱいゲームとなりました。KBS京都はこれからも、野球をはじめさまざまなスポーツの醍醐味を、みなさんにお届けしていきたいと考えています。